消防設備会報

一般社団法人 山梨県消防設備協会

発行所 山梨県甲府市住吉 1-1-11
一般社団法人 山梨県消防設備協会
TEL 055-223-0119 FAX 055-223-0124
URL https://www.y-ssk.or.jp
E-mail y-ssk@y-ssk.or.jp

撮影者　阿部勝男 様
撮影地　忍野村

火を消して　不安を消して　つなぐ未来

（２０２３年度全国統一防火標語）

年頭にあたって

一般社団法人山梨県消防設備協会
会長　齊藤鉄也

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい令和６年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

平素から、山梨県消防設備協会の事業全般にわたり、山梨県及び県下各消防本部並びに関係諸団体の皆様からの各種事業の推進に深いご理解とご支援ご協力を賜り、心から、厚くお礼申し上げます。

さて、国の新型コロナウイルス感染症対策本部の「基本的対処方針」（令和５年２月１０日変更）に基づき、令和５年３月１３日から、マスクの着用にあっては、個人の判断に委ねられました。

また、新型コロナの感染症法上の位置づけについては、５月８日から「２類相当」から季節性インフルエンザなどと同じ「５類」に移行する方針が決定いたしました。このようなことから、今後、当協会の講習会等の事業につきましても様々な対応を検討していかなければならないと考えます。

この間の新型コロナウイルス感染症に関係するすべての皆様の献身的なご尽力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

消防用設備に携わる者として、火災による被害を軽減するため、消防用設備等の法定点検や適正な機能の確保に努め、災害に強いインフラの整備や災害発生後の早期復旧策等社会全体をしっかりと支え続けていくことが社会的使命であり、将来の防災行政の姿を見据えた課題を解決する役割を一層発揮していかなければならないと考えております。

特に、法定点検については、有事の際、確実に機能させるためにも、消防設備士の点検業務に対する責任を明確にするとともに、その信頼性の証として、「点検済ラベル」の貼付についても引き続き推奨して参ります。

当協会は、消防設備士及び消防設備点検資格者等に対し、常に新しい知識、技術を習得するための研修会等の開催をはじめ、「消防用設備等点検済表示制度」に基づく点検推進指導員による「調査確認業務」、防火管理者をサポートする消防用設備等の「点検業務立会制度」の実施など、一層の充実強化を図り、安全・安心な地域づくりに取り組んで参る所存であります。

また、皆様の期待に応えていくためにも、最新の消防行政の情報収集と技術の研鑽に励み、積極的に事業の推進を図り、協会会員一人ひとりが鋭意努力し、さらなる信頼の確保に向けて、関係機関と連携を図り、社会公共の安全保持に全力を尽くす所存でありますので、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

結びに、各関係機関の皆様にとりまして、本年が輝かしい年になりますよう、ますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

（一社）山梨県消防設備協会

会長　齊藤鉄也
副会長　柏木忠邦
〃　滝田久初
〃　丸山剛志
〃　保坂清仁
理事　飯田正文
〃　藤本哲嗣
〃　鶴田浩一
〃　中澤文一
〃　小泉一紀
〃　饗場仁孝
〃　平山三千穂
〃　長田克春
〃　三浦吉巳
〃　中村章覚
〃　鈴木樹紀
〃　飯島繁徳
〃　古屋正雄
〃　清水孝一
〃　伊藤雄一
監事　宮本義雄
〃　宮俣大一
〃　小林正幸
〃　雨柿島三介
常務理事（兼事務局長）　望月英

事務局職員一同

年頭のあいさつ

山梨県防災局消防保安課
課　長　望月勝一

令和６年の新春を迎えるに当たり、一般社団法人山梨県消防設備協会の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より本県の消防防災行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、消防庁が昨年１１月に公表した令和４年における全国の火災の状況によりますと、人口１万人当たりの出火件数を表す本県の出火率は３．８１件と全国平均の２．８８件を上回る状況にあり、建物火災が総出火件数の４５％を占めていることから、建物火災の防止に取り組むことが重要であります。

また、近年、全国各地で大規模な自然災害が発生し被害が甚大化する中、消防用設備の非常電源として蓄電池や専用受電設備等を用いている場合にあっては、長時間停電することにより消防用設備等が作動しないことが懸念されます。こうした事態に備え、自動消火設備の手動による放出操作手順を確認しておくなどの対応が必要となってきます。

火災から県民の生命と財産を守る消防用設備等は、常にその機能を維持し、非常時には消防用設備等の機能が十分発揮される必要があります。皆様には、日頃より培った知識や技術を活用して消防用設備等の点検を行っていただき、引き続き消防用設備等の適切な設置や維持管理、また、所有者への啓発などにも御協力いただけますようお願いいたします。

さて、今年の干支は甲辰（きのえ　たつ）であります。甲辰（きのえ　たつ）は、「芽吹きの年、活気あふれ力がみなぎる年」となると言われています。皆様には、龍の如く猛々しく、飛躍の年となるようご期待申し上げます。

結びに、一般社団法人山梨県消防設備協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を御祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

山梨県消防長会会長
甲府地区広域行政事務組合
消防長　坂本竜也

令和６年の輝かしい新春を迎え、一般社団法人山梨県消防設備協会の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より消防行政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、全国的にＰＳＥ（電気用品安全法）マークのないモバイルバッテリー等による火災が増加する中で、神奈川県厚木市の遊興施設の立体駐車場において、１５２台もの車両を焼損した過去最大といわれる駐車場火災が発生し、社会的にも大きな影響を与える事案となりました。

この火災では、駐車していた車両が密集状態であったこと、構造的に空気が供給されやすい環境だったこと、車両に使用される製品やパーツの素材が多様化していることなど、複数の要因が指摘されています。

山梨県内においても、このような駐車場施設は多数存在していることから、各消防本部においては、類似施設の確認や防火対策を徹底するなど、注意喚起を行ったところであります。

山梨県消防長会といたしましても、同様の火災を防止するため、本事例も含めた普及啓発はもとより、重大な消防法令違反のある防火対象物への是正指導など、会員の皆様方とともに相互連携を図る中で、地域住民の安全確保に取り組んでまいりますので、尚一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人山梨県消防設備協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和5年秋の叙勲
当協会　柏木 忠邦 副会長「旭日双光章」受章

令和5年秋の叙勲伝達式（消防関係）が、11月9日（木）午後12時30分から東京都千代田区ホテルグランドアーク半蔵門において開催され、永年にわたり消防設備協会の発展と火災予防の普及に尽力された功績により、当協会　副会長　柏木　忠邦氏（株式会社柏木電工　代表取締役会長）が旭日双光章を受章されました。式典後、皇居に配偶者とともに参内し、天皇陛下の拝謁を賜りお言葉を頂きました。

当協会の活動にあたっては、平成14年から理事、平成20年からは副会長として協会の運営に積極的に取り組み、協会の組織力の強化と事業拡充等に多大な貢献をされています。

この度の栄えあるご受章を、協会員一同、心からお祝い申し上げますとともに、今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

皇居にて秋の叙勲受章者・配偶者

令和５年度消防設備関係功労者等表彰式が、11月２日（木）東京都港区元赤坂の明治記念館において開催され、永年協会の業務に貢献し、消防用設備等の設置や維持管理の適正化の推進に尽力され、防火対象物の関係者に対し保守点検の重要性を啓発し、防火意識の高揚に努めた功績により、次の方々が受賞されました。

消 防 庁 長 官 表 彰

消防設備保守関係功労者　丸山　初 様（第一防災設備工業株式会社　代表取締役）

令和５年１１月２日　令和５年度消防設備保守関係功労者表彰　於　明治記念館

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

消防設備保守関係者　小池　春記 様（株式会社富士五湖防災　代表取締役）
望月　英介 様（一般社団法人山梨県消防設備協会　常務理事兼事務局長）

消防用設備等点検済表示制度推進優良事業所　穴水株式会社
（代表取締役　西川一徳）

表彰式会場

丸山　初 様

小池　春記 様

西川　一徳 様

望月　英介 様

祝賀会

令和5年中の主要事業

●2月2日(木)・3日(金)　甲乙同時防火管理講習実施

会場：山梨県自治会館

甲乙同時防火管理講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	61	5	56
乙　種	22	9	13

甲乙同時防火管理講習

●3月1日(水)・2日(木)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	70	11	59

甲種防火管理新規講習

●4月21日(金)　令和４年度決算監査

令和４年度収入支出決算監査が、協会会議室において雨宮一三監事、柿島義大監事、小林正幸監事によって行われ、会長及び事務局長以下職員が諸帳簿を提出して監査を受けた。

●4月25日(火)・26日(水)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	77	12	65

甲種防火管理新規講習

●5月23日(火)・24日(水)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	73	12	61

甲種防火管理新規講習

●5月26日(金)　第11回通常総会開催

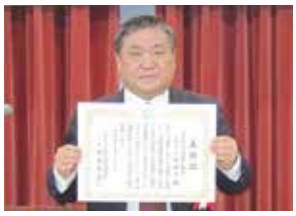
令和５年度通常総会を山梨県電気会館において開催し、令和４年度事業報告並びに令和５年度事業計画及び収支予算書について報告、令和４年度貸借対照表及び正味財産増減計算書について審議され、原案とおり承認された。新型コロナウィルス感染症法上、２類相当の扱いから５類に位置付ける決定がされたが、本年も昨年と同様、出席者を当協会役員とし、例年開催していた懇親会は中止とした。

令和５年度山梨県知事表彰を、株式会社滝田電気商会　代表取締役　滝田久様が受賞し、一般社団法人山梨県消防設備協会会長表彰の功労表彰に小野勝正様(有限会社山梨電気商会　代表取締役)、井出隆様(井出電気株式会社　代表取締役)、柏俊樹様(雨宮工業株式会社　代表取締役)、伊藤恵様(有限会社山梨消防防災センター　取締役)、広瀬郁夫様(広瀬電設　代表者)、広瀬千秋様(有限会社日東防災設備　代表取締役)、望月英介様(一般社団法人山梨県消防設備協会常務理事事務局長）が受賞した。また、優良保守点検事業者表彰には小俣一雄様(有限会社フジヨシ　取締役)、小林正幸様(有限会社小林電気工業　代表取締役)が受賞した。

齊藤会長あいさつ

総会の様子

山梨県知事表彰　滝田 久 様


会長表彰　小野勝正 様(代理)

会長表彰　井出 隆 様

会長表彰　柏 俊樹 様

会長表彰　伊藤 恵 様

会長表彰　広瀬郁夫 様

会長表彰　広瀬千秋 様

会長表彰　小俣一雄 様

会長表彰　小林正幸 様

会長表彰　望月英介 様

●6月13日(火)　実務者研修会開催

会場：山梨県自治会館

(一財)日本消防設備安全センター助成事業の研修会として、消防用設備等の保守点検の強化及び適正化を図るため、総務省消防庁予防課　総務事務官　原口　豪様を講師に迎え、「予防行政の動向について」の講演が行われた。

また、「消火器の点検要領」と題し、一般社団法人日本消火器工業会所属の沼中　一様の講演も行われた。

事業所53名、消防関係機関36名　計89名

実務者研修会

●6月14日(水)・15日(木)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県自治会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠 席)	受講者 (修了者)
甲　種	121	13	108

甲種防火管理新規講習

●6月22日(木) 関東甲信越地区消防設備協会連絡協議会総会

第46回関東甲信越地区消防設備協会連絡協議会総会が東京都の「浅草ビューホテル」において開催され、令和４年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)等について原案のとおり承認又は議決した。

●6月28日(水)・29日(木)　消防設備点検資格者再講習(第1種・第2種)実施

会場：山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）

消防設備点検資格者再講習受講状況

再講習実施区分	第 1 種	第 2 種	合計
受講申請者数	81	67	148
欠席者数	1	2	3
再講習修了証明済者数	80	65	145

消防設備点検資格者再講習

●7月13日(木)・14日(金)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	80	9	71

甲種防火管理新規講習

●7月19日(水)　防火管理再講習実施

会場：山梨県電気会館

防火管理再講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
防火（再）	39	0	39

防火管理再講習

●7月20日(木)・21日(金)・28日(金)　消防設備士試験準備講習実施

会場：山梨県電気会館

消防設備士試験準備講習受講状況

	試験準備受講者数		
	受講申請者	欠席者	受講者
甲、乙 種 第 1 類	6	0	6
甲、乙 種 第 4 類	5	0	5
乙　種　第 6 類	1	0	1
合　計	12	0	12

消防設備士試験準備講習

※消防設備士試験は下記のとおり。
試験日：第１回：令和５年８月20日（日）
　　第２回：令和６年２月４日（日）
会　場：山梨県地場産業センター

●8月23日(水)・24日(木)　甲乙同時防火管理講習実施

会場：山梨県自治会館

甲乙同時防火管理講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	93	13	80
乙　種	35	5	30

甲乙同時防火管理講習

●8月27日(日)　上野原市防災フェスタ参加

上野原市の初の試みとして、市民の自助及び共助力の啓発と向上を目的として同市役所敷地内を会場に実施され、当協会から事務局職員２名が参加して、消防防災機器の展示啓発活動を行った。

●9月6日(水)　防災管理新規講習

会場：山梨県自治会館

防災管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
防災管理	80	8	72

防災管理新規講習

●9月7日(木)・8日(金)・11日(月)・12日(火)　消防設備士法定(義務)講習実施

会場：山梨県自治会館

消防設備士法定（義務）講習受講状況

講習区分	受講申請者	欠席者	受講者
消火設備	58	2	56
警報設備	152	0	152
避難設備･消火器	79	1	78
合計	289	3	286

消防設備士法定（義務）講習

●9月28日(木)・29日(金)　甲種防火管理新規講習実施
会場：大月市民会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	69	16	53

甲種防火管理新規講習

●10月3日(火)～5日(木)　消防設備点検資格者講習(第1種)実施
●11月28日(火)～30日(木)　消防設備点検資格者講習(第2種)実施
会場：山梨県電気会館

消防設備点検資格者講習受講状況

種　別	受講申請者	欠席者	受講者
第１種	33	1	32
第２種	26	0	26

消防設備点検資格者講習

●10月19日(木)・20日(金)　甲種防火管理新規講習実施
会場：山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	80	11	69

甲種防火管理新規講習

●11月7日(火)・8日(水)　甲種防火管理新規講習実施
会場：山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	75	11	64

甲種防火管理新規講習

●11月19日(日)　令和5年度県民の日記念行事　消防防災・警察広場出展
甲府小瀬スポーツ公園において開催された第36回県民の日記念行事に、当協会から事務局職員４名が参加し家庭用消防防災機器や防災用品等の展示と共に住宅用火災警報器の啓発活動を行った。

●11月26日(日)　令和5年度山梨県地震防災訓練参加

令和５年度山梨県地震防災訓練が、昭和町押原中学校グラウンドをメイン会場として付近一帯で実施され、当協会から事務局職員２名が参加して、消防防災機器の展示啓発活動を行った。

山梨県地震防災訓練展示啓発活動

地震防災訓練の様子

●11月27日(月)　普通救命講習実施

会場：山梨県電気会館

甲府地区消防本部救急救助課 消防救急指導員による応急手当ての重要性についての講義の他、心肺蘇生法及びＡＥＤの実技が行われ受講者19名全員に修了証が授与された。

講義

実技

●12月18日(月)・19日(火)　甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県自治会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者（欠 席）	受講者（修了者）
甲　種	129	17	112

甲種防火管理新規講習

消防用設備等の点検時には、必ず立ち会って適正な点検が実施さ

消防用設備等の点検・報告

消防用設備等を設置することが消防法で義務づけられている防火対象物の関係者(所有者･管理者･占有者)は、設置された消防用設備等を定期的に点検し、その結果を消防長又は消防署長に報告しなければなりません。

消防用設備等は、特殊なものであり、消防用設備等についての知識、技術のない人が点検を行っても、不備欠陥が指摘できないばかりか、かえって消防用設備等の機能を損なうことも考えられます。

そこで、防火対象物の規模や消防用設備等の内容により、火災発生時に人命危険の高い特定防火対象物等でその規模が大きい対象物については、消防設備士又は消防設備点検資格者に、その他の規模が小さい防火対象物については、防火管理者等に点検を行わせることができることとされています。

主な消防用設備等

- ●消火設備
  消火器具・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・不活性ガス消火設備など
- ●警報設備
  自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備など
- ●消防用水
  防火水槽など
- ●避難設備
  救助袋・緩降機・誘導灯など
- ●消火活動上必要な施設
  排煙設備・連結送水管など

消防長又は消防署長が適当と認めた場合は、点検票に代えて、点検結果報告書に点検結果総括表及び点検者一覧表を添付すればよいこととなっています。さらに郵送による報告もできることとなっています。

点検実施者

防火対象物の用途や規模により、
者が点検を行うこととなっていま

◆ 延べ面積1,000㎡以上のデパー
などの特定防火対象物

◆ 延べ面積1,000㎡以上の工
などの非特定防火対象物で消

◆ 特定用途に供される部分が
象物で、当該避難階以外
直通する階段が2つ(
避難上有効な構造を有
以上設けられていな

点検の内容と期間

消防用設備等の種類などに応じて、次のように定められています。

機器点検 ➡ 6ヵ月に1回以上
総合点検 ➡ 1年に1回以上

1 点検から

2

関係者の
チェック

点検結果の報告

- 関係者は、点検結果を定められた期間に、消防長又は消防署長に報告しなければなりません（消防本部のない場合は、市町村長に報告）。
- 報告期間は、防火対象物の用途などに応じて定められています（点検の期間と報告の期間は異なります。）。

6

特定防火対象物⇒1年に1回
非特定防火対象物⇒3年に1回

5

れているかを確認しましょう。

消防設備士又は消防設備点検資格
す。
ート、ホテル、病院、飲食店、地下街
場、事務所、倉庫、共同住宅、学校
防長又は消防署長が指定したもの
避難階以外の階にある防火対
外の階から避難階又は地上に
屋外に設けられた場合又は
する場合にあっては、1つ）
いもの

左記以外の防火対象物は、防火管理者などの関係者が行うこともできますが、確実な点検を行うために有資格者（消防設備士又は消防設備点検資格者）に行わせることが望まれます。

2

点検・改修・整備

点検は、点検基準及び点検要領に基づいて適正に行い、不良箇所があった場合は、すみやかに改修や整備をしなければなりません（改修や整備は、屋内消火栓の表示灯の交換等、軽微な整備を除き、消防設備士でなければできません。）。

3

報告まで

のための
ポイント

4

点検済票（ラベル）の貼付

- 点検済表示制度を活用している場合には、法令に基づく適正な点検が行われた証として、定められた位置に点検済票（ラベル）が貼付されます。
- 点検済票（ラベル）は、各都道府県消防設備協会に登録した点検実施者に交付されます。

5

ハイ！
それでは
確認させて
いただきます。

点検票の確認

関係者は、点検結果が点検票に正確に記録されているかを確認してください。

点検の実施

▶ 事前に打ち合せ

- 点検実施者と日時、手順などを打ち合せます。
- 建物内の人々や利用者に点検の実施予定を知らせます。

▶ 実施時には、立ち会う

- 点検実施者が、点検に必要な器具や資格者免状を所持しているかを確認します。
- 必ず、立ち会って適正な点検が行われているかを確認します。

▶ 終了時に点検済票（ラベル）を確認

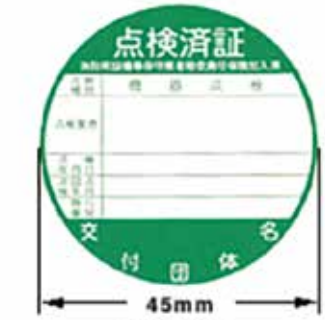
- 消防用設備等が元の状態に復元されているかを確認します。
- 点検済表示制度が活用されている場合には、点検済票（ラベル）が貼付されていることを確認します。
- 不良箇所があった場合は、すみやかに改修します。
- 点検票等は、維持台帳に綴じて保存（注）します。

（注）消防長又は消防署長が適当と認めた場合、1年を経過したもの（原則は3年）については点検票に代えて、点検結果総括表、点検者一覧表及び経過一覧表を保存するだけでよいこととなっています。

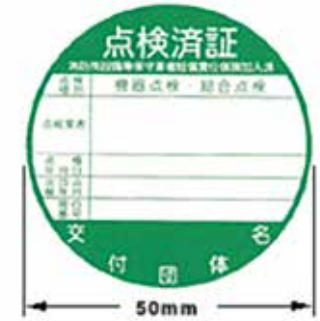
点検推進指導員の活動

防火対象物の消防用設備等について点検推進指導員による確認調査

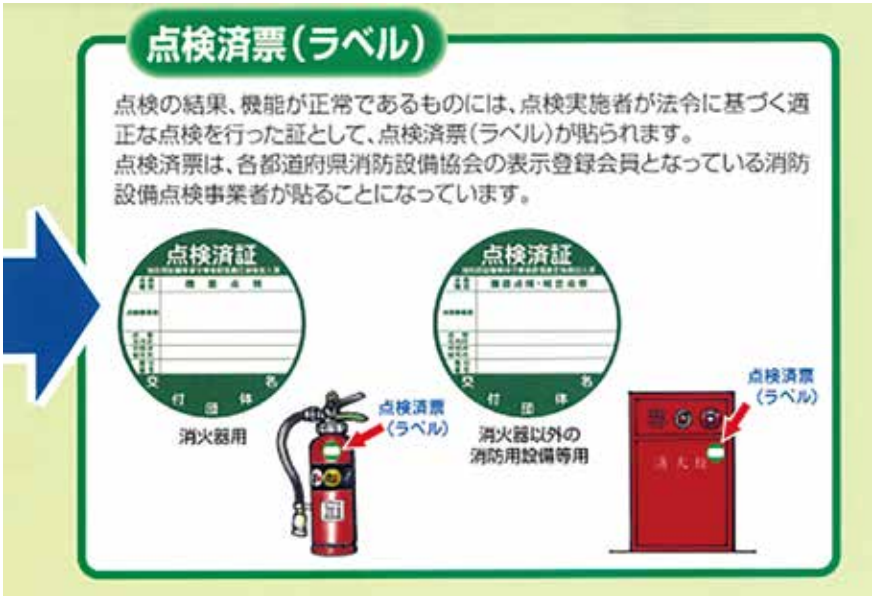
防火対象物の関係者は、設置された消防用設備等を定期的に点検し、その結果を消防機関に報告することが義務付けられております。その点検実施者で、消防用設備等点検済表示管理委員会が認めた表示登録会員は、点検で機能が正常であるものに対しては適正の証として点検済票（ラベル）をはることとなっています。その点検済票の貼付状況について、山梨県内の防火対象物を点検推進指導員によって、適正な表示であるか確認調査等を実施した。



消火器用



消火器以外の消防用設備等用



＝火災から尊い人命や財産を守るために＝

消防用設備等の「点検業務立会制度」

●消防法では、消防用設備等が火災時に有効に機能するため、適正な点検を定期的に行うよう定められています。※「消防法１７条の３の３」

●消防用設備等の点検時には、建物（事業所）の防火管理者等（建物関係者）が立ち会って、適正な点検が行われているかを確認することが重要です。

●一般社団法人　山梨県消防設備協会では、この消防用設備等の点検時に、防火対象物（建物）の関係者から点検立会いの申込みがあれば、当協会職員（点検推進指導員）を当該点検現場に派遣し、点検資格者の確認及び点検作業の実施状況を建物関係者と一緒に確認する点検立会い制度（サポート）を行っております。

●この制度の防火対象物は、山梨県内にある消防設備を設置した「すべての」防火対象物（事業所の建物）です。

●この制度は、《無料》です。是非ご利用ください。
申込状況などにより、立ち会えない場合もあります。ご了承下さい。

立会い制度の流れ

ラベルは、全国統一デザインで 安全と信頼 の証です。

消火器以外用

消火器用

一般社団法人 山梨県消防設備協会
〒400-0851　甲府市住吉１丁目１－１１
TEL.055-223-0119　FAX.055-223-0124

会員だより

私たちは、電気工事・情報通信・空調設備・防災設備リニューアル工事の総合設備企業です。

電気が・未来を灯す。

当社は、関東電気工事（現関電工）谷村出張所として委託され昭和22年に創業、当時、無灯地域に、荷車、自転車でコールタール入り電柱や材料を積み電気を供給して、現在まで電気設備の多様化するニーズに対し、より良いサービスと技術を提供し、社会とともに成長して参りました。今後はＳＤＧｓをはじめとする社会課題の解決に、新しい発想と新しい価値観でイノベーションに取り組み、技能向上や情報化への目的と企画・設計・施工・保守に誠実で信頼性の高い総合電気設備を提供し社会の永続的発展に貢献してまいります。皆様の一層の御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

地域社会と共に歩む

お客様及び地域社会との共存目指し、住民一人ひとりが安心して暮らせる地域つくりに取組む企業です。

安全と安心求めて

現在、住宅火災による死者数が毎年1000人を超えています。火災の予防、消火など、施設への設置、定期検査は法令で定められております。また消防法、市条例によりすべての住宅に火災から、いのちを守る住宅火災警報器の設置が義務付けられています。当社では都留市消防署と市内の独居老人の住宅火災診断を行い、住民に安全安心な信頼性の高い総合電気設備提を提供をしています。

設立1947年1月1日（創立76年）

株式会社　柏木電工　〒402－0056　山梨県都留市つる1丁目14番14号
TEL 0554-43-0221/FAX0554-43-0503
E-mail　kasiwagi@peach.ocn.ne.jp　https://www.kashiwagi-denko.com

REYDAN
空気、水、熱の新たなる提案。
甲府冷暖工業株式会社
代表取締役 社長　齊藤鉄也
〒400-0065　山梨県甲府市貢川1丁目5-55
TEL 055-226-5700　FAX 055-222-0250

総合電気設備工事
株式会社　柏木電工
kashiwagi Denko Co.,Ltd.
代表取締役　会長　柏 木 忠 邦
代表取締役　社長　柏 木 浩 司
〒402-0056　山梨県都留市つる１丁目14-14
TEL 0554-43-0221　FAX 0554-43-0503

電灯・電力・発電所・ネオン・
照明デザイン設計施工・家庭電化機器
株 式 会 社　滝 田 電 気 商 会
〒407-0175　韮崎市穂坂町宮久保5140－1
TEL　0551-22-0053
FAX　0551-22-9489
URL http://www.tec-e.com

総合防災設備・設計・施工・保守
第一防災設備工業株式会社
代表取締役　丸 山　初
〒400-0066　山梨県甲府市新田町10-13
TEL 055-220-7313　FAX 055-220-7314

CENTISE21
株式会社 センティス21
代表取締役社長　保坂 剛志
〒400-0045　山梨県甲府市後屋町363
TEL 055-243-6851　FAX 055-243-6905
消防設備士２０名在籍・防犯設備士５名在籍

イイダ電設株式会社
代表取締役　飯 田　清 仁
南アルプス市飯野3702-1

中央電気株式会社
CHUO DENKI CORPORATION
代表取締役社長　藤 本 昌文巳
山梨県甲府市下飯田二丁目７番１３号
TEL 055－226－2111　FAX 055－226－2112
メールアドレス　chuden@crux.ocn.ne.jp

未来につなぐ Smile & Technology
鶴田電気株式会社
代表取締役社長　鶴 田 哲 嗣 郎
本　社　〒400-0032　山梨県甲府市中央4-5-23
TEL (055)235-1581　FAX (055)222-1901
東京支店　〒141-0031　東京都品川区西五反田1-4-8-811
TEL (03)6417-0058　FAX (03)6417-0258

電気設備、電気通信設備・建築設備診断、評価、維持、保全
タツミエンジニアリング株式会社
TATSUMI
代表取締役社長　中 澤　一 浩
本社〒400-0858
甲府市相生1-5-12
TEL 055-228-5661
FAX 055-228-5683
上石田ベース 〒400-0041
甲府市上石田2-26-19
TEL 055-267-6855
FAX 055-267-6856

電気工事設計施工
太陽光システム販売・施工
和泉電気工業株式会社
IZUMI
代表取締役社長
小 泉　文 一
〒400-0835 甲府市下鍛冶屋町163-5
TEL　055(241)5851㈹
FAX　055(241)8126
携帯　090-3246-6835
E-mail：fkoizumi@poppy.ocn.ne.jp

GOKO DENKO
五光電工株式会社
代表取締役社長　饗場　紀仁
〒400-0034　甲府市宝一丁目36番1号
TEL　055-226-2421
FAX　055-226-3840

冷暖房・給排水衛生設備・リフォーム　設計施工
富士冷暖株式会社
〒400-0041　山梨県甲府市上石田3-17-13
TEL:055-226-1451　FAX:055-228-5325
URL　https://www.fuji-reidan.com

あなたの快適生活に確かな技術!　早く・安く・正確に!!
冷暖房・給排水　消防設備　設計施工
NEKKEN
㈱熱研メンテナンス
南都留郡富士河口湖町小立5451番地3
ISO9001 認証取得
TEL. 0555-83-5211
FAX. 0555-83-5212

消防自動車・消防用品・消防設備保守点検・他
有限会社　中村ポンプ工作所
代表取締役　中村巳春
〒400-0856　山梨県甲府市伊勢1-5-16
TEL 055-233-3629　FAX 055-232-7373

株式会社　東ポン商会
代表取締役　鈴木　章
〒400-0852　山梨県甲府市七沢町174
TEL 055-235-6997　FAX 055-232-3871
消防自動車・消防用品・消防設備保守点検・他

消防用設備・設計・施工・保守・販売
有限会社　宝防災設備
代表取締役　飯島　覚
〒400-0074　山梨県甲府市千塚2丁目4-27
TEL 055-251-3500　FAX 055-251-3552

塩山防災設備
安心・安全のパートナー
消防設備士　古屋　正樹
404-0045
山梨県　甲州市　塩山上塩後　1014-1
TEL0553398383
FAX0553398787
Eメール　eb.2ru83@sky.plala.or.jp
携帯　090-8309-2400

IK セントラル
セントラル防災株式会社
代表取締役　清水　繁紀
〒400-0047　山梨県甲府市徳行4丁目12-2
TEL 055-228-2525　FAX 055-228-3687

おかげさまで60年
有限会社　**山梨防災商事**
消防設備士　伊藤孝徳
本社　山梨県甲府市住吉二丁目6-16
〒400-0851　TEL(055)235-8569
FAX(055)235-8574
サービスセンター　山梨県甲府市住吉二丁目6-16

消火器　防災設備設計工事保守　消防用品　消防自動車
消防ポンプ　オイル除去用品　AED販売
東八防災株式会社
TOHACHI BOUSAI SERVICE
www.tohachi.co.jp
miyamoto@tohachi.co.jp
〒406-0806　山梨県笛吹市御坂町八千蔵287-1
TEL 055-262-6024　FAX 055-262-6072

消防用設備等全般〈設計・施工・保守点検・販売〉

株式会社 小瀬防災設備

代表取締役　雨宮一三

〒400-0853　山梨県甲府市下小河原町４１−１
TEL ０５５−２４２−８００６
FAX ０５５−２４１−７７６５
携帯 ０９０−８８５２−２５７３
E-mail　kose-bousai@castle.ocn.ne.jp

消防設備保守・点検・販売

身延総合設備株式会社

代表取締役　柿島　正士

〒409-2539
山梨県南巨摩郡身延町小田船原１１５７
TEL 0556-62-0710㈹ FAX 0556-62-0938
Eメール m-sougou@iris.ocn.ne.jp

株式会社 ツヅキ通信特機

代表取締役　本田 茂之

〒400-0053　甲府市大里町5080
TEL (055) 243-5500
FAX (055) 243-5510

株式会社アスロック

代表取締役　小林　正樹

〒400-0053　甲府市大里町1895-7
TEL　055-243-3631
FAX　055-241-1044

Endo

遠藤電気工事株式会社

〒400-0008　山梨県甲府市緑が丘1-4-19
TEL　055-253-2218　FAX　055-253-0986

総合電気設備・消防設備設計施工

株式会社 小山電気

代表取締役　小山政彦
会　　長　小山政孝

〒406-0801山梨県笛吹市御坂町成田1752-1
TEL(055)263-4151　FAX(055)263-4152

総合電気設備設計・施工 / 再生可能エネルギー開発・施工 / ビル及び商業施設管理・メンテナンス

TAKEKAWA

株式会社 タケカワ

URL : http://www.take-e.com

代表取締役　社　長　武川 和正
代表取締役 東京支店長　武川 典正

本　社　山梨県富士吉田市下吉田４丁目１４番１１号
TEL ０５５５-２２-４１４１ FAX ０５５５-２３-１５７４
東京支店　東京都 墨田区 亀沢１丁目２６番５号
TEL ０３-３８５１-２００１ FAX ０３-３８６３-７５９９

管工事業、消防施設工事業

株式会社 山梨管工業

代表取締役　立澤　久

甲府市中小河原１丁目９−１７
☎ ０５５−２４１−６０１１

熱・水・空気のフレキシビリティを創造する
綜合設備・設計施工

株式会社 一水工業

河口湖テクニカルセンター　〒401-0301 富士河口湖町船津 6601-1
TEL0555-83-5111 FAX0555-83-5115
本　社　〒403-0004 富士吉田市下吉田 7-25-22
TEL0555-22-0395 FAX0555-22-0465
営業所 甲府・沼津・西東京

株式会社エー・ディ・ピー

代表取締役　川田　毅

〒400-0034　山梨県甲府市宝2丁目21-6
アローズビル204号
Mobile　090-3230-1862
TEL055-242-7889
FAX055-244-7833

生命・財産を守る
消防ポンプ・消防設備・点検・防災機器
三和防災株式会社
代表取締役　白澤　実
〒400-08061　甲府市善光寺３丁目８番２９号
TEL(055)244-5190　FAX(055)244-5190

株式会社 **サン防災**
能美防災株式会社山梨県代理店
〒405-0077 山梨県笛吹市一宮町坪井1005
TEL（0553）47-2108㈹
FAX（0553）47-3022

源 防災設備工業有限会社
代表取締役　平　塚　源
〒403-0011　山梨県富士吉田市新倉3023-4
TEL 0555-24-0119　FAX 0555-24-0149
日頃の保守・点検が命を守ります

消防用設備等機器の
施工・販売・保守・申請書類
株式会社 富士五湖防災
代表取締役　小池（こいけ）　春記（はるき）
〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6663-63
TEL 0555-23-2878
FAX 0555-23-2867

コスモ電気工業株式会社
業務内容
○ 電気設備（設計・施工）
○ 空調設備（エアコン工事）
○ 消防設備（点検・工事）
甲州市塩山下塩後524-1　Tel:0553-33-3112

株式会社マルアイ産機
本　社
〒400-0041 山梨県甲府市上石田4-8-30
TEL(055)232-2323　FAX(055)237-7255
北杜事務所　〒407-0204 山梨県北杜市明野町上手2093
TEL(0551)25-7072　FAX(0551)25-7073
南アルプス事務所　〒400-0334 山梨県南アルプス市藤田 2491-7
TEL(055)280-1050　FAX(055)280-1060
市川三郷事務所　〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門 1577-1
TEL(055)278-8177　FAX(055)278-8178
-取扱品目-
オフィス家具・高齢者福祉家具
図書館家具
文具・紙製品・農業資材全般
印刷関係・包装資材・OA機器
学校用家具・造作家具・内装工事
高度管理医療機器
【内装仕上工事業】
山梨県知事許可（般-２７）第9479
【高度管理医療機器等販売業】
山梨県知事許可　第8286

お客様のビジネスに最適なICTをご提案します

◇進化した複合機「IMCシリーズ」
◇プリントワークを変える「オルフィス」
◇脅威からオフィスを守る「UTM」
◇改善ニーズに応える「業務ソフト」
株式会社マルモ
URL　https://www.marumo-c.com
営業本部　/ 中央市流通団地2-3-5　TEL 055-273-5500
吉田営業所　/ 富士吉田市下吉田3-33-3　TEL 0555-22-3875

あなたに一番近い企業です
KYONANDO PRINT CO.,LTD.
Planning
Print
Design
株式会社 **峡南堂印刷所**
パンフレット・カタログ・封筒・会社案内・ポスター・チラシ・情報誌・名刺
書籍・改ざん防止用紙・各種マニュアル・帳票類・ホームページ・動画 etc
仮移転先　〒400-0043　山梨県甲府市国母４－19－30
TEL(055)235-2528　FAX(055)220-6000
URL:https://kyonandoprint.co.jp/　E-mail:sales@kyonando.co.jp

相続手続き等・防火対象物・防災管理点検
岡田隆行政書士事務所
行政書士・点検資格者　岡田　隆
〒400-0115　山梨県甲斐市篠原１９５４－４
TEL/FAX　０５５－２７６－５３３６
メールアドレス　fjokada@wish.ocn.ne.jp
一般社団法人山梨県消防設備協会所属

刊行物頒布価格表

令和６年１月１日
一般社団法人山梨県消防設備協会

刊行物名			発行日	版・刷数	頒布価格（税込）	出版社
消防設備士試験準備用	消防設備六法	（令和5.4.1内容現在）	令和5年6.15	令和5年度版	2,750円	（一財）日本消防設備安全センター
	消防設備士受験直前対策	第１・２・３類	令和5年4.25	11版	3,630円	
		第４・７類	〃	〃	1,540円	
		第５・６類	〃	〃	2,310円	
	消防用設備等基本テキスト	消火設備編	令和5年4.25	11版	4,400円	
		警報設備編	〃	〃	4,620円	
		避難器具・消火器具編	〃	〃	2,750円	
	電気と機械の基礎知識		令和2年3.1	12版	880円	
	◂重要ポイント解説付▸ 消防設備士受験対策例題集	法令編	令和5年4.25	11版	3,850円	
		第１類	〃	〃	3,520円	
		第４類	〃	〃	3,520円	
		第６類	〃	〃	3,300円	
一般図書	消防用設備等点検実務必携		令和5年5.1	20版	4,290円	
	防火対象物・防災管理点検実務必携		令和5年9.1	5版	4,220円	

1　注文方法

ご希望の図書がございましたら協会宛にお電話でご連絡ください。
注文書をFAXいたしますのでご返送ください。

2　受取方法と納期

①　協会で受け取る。
②　安全センターから直送、協会からゆうパック等で送付。恐れ入りますが、送料実費半額をご負担ください。注文から５日以内で納品予定。

3　支払方法

納品後、請求書を送付いたしますので、お振り込みをお願いいたします。
なお振込手数料は、貴社でご負担ください。

令和6年度　講習予定表

一般社団法人山梨県消防設備協会
甲府市住吉 1-1-11　山梨県電気会館内
TEL 055-223-0119　FAX 055-223-0124

講習（試験）名		実施日	受付期間	受講料等	会場(予定)	受付
甲種防火管理新規講習		5月中旬	令和6年3月以降のHP参照	令和6年3月以降のHP参照	山梨県自治会館1F講堂	(一財)日本防火・防災協会
		6月上旬				
		7月上旬				
		9月下旬				
		10月下旬				
		11月下旬				
		12月中旬				
		令和7年3月4日(火)・5日(水)			山梨県電気会館2F大研修室	
甲・乙同時防火管理講習		8月下旬			山梨県自治会館1F講堂	
		令和７年1月下旬				
防火管理再講習		10月29日(火)			山梨県電気会館2F大研修室	
防災管理新規講習		12月中旬			山梨県自治会館1F講堂	
消防設備点検資格者講習	第1種	10月1日(火) ～ 10月3日(木)	9月		山梨県電気会館2F大研修室	(一社)山梨県消防設備協会
	第2種	11月6日(水) ～ 11月8日(金)	10月			
消防設備点検資格者(再)講習	第1種	6月下旬	4月		ぴゅあ総合2F大研修室	
	第2種					
消防設備士法定(義務)講習	消火設備	9月上旬	7月		山梨県自治会館1F講堂	
	警報設備					
	避難・消火器					
消防設備士試験準備講習[第1類・第4類・第6類]		7月下旬	6月		ぴゅあ総合	
点検実務者研修会		6月上旬	5月		山梨県自治会館1F講堂	
消防用設備等セミナー		8月下旬	7月			
普通救命講習		10月下旬	10月		山梨県電気会館2F大研修室	
消防設備士試験		8月・令和７年2月(予定)	未定		未定	(一財)消防試験研究センター山梨県支部

商標登録証
(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

登録第５６３１７０７号
(REGISTRATION NUMBER)

商標
(THE MARK)

指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分
(LIST OF GOODS AND SERVICES)
第１６類　　紙類，文房具類，印刷物

その他別紙記載

商標権者
(OWNER OF THE TRADEMARK RIGHT)
東京都港区虎ノ門２丁目９番１６号
一般財団法人日本消防設備安全センター

出願番号
(APPLICATION NUMBER)
商願２０１３－０３０９９８

出願日
(FILING DATE)
平成２５年　４月２４日 (April 24,2013)

登録日
(REGISTRATION DATE)
平成２５年１１月２２日 (November 22,2013)

この商標は、登録するものと確定し、商標原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE TRADEMARK IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成２５年１１月２２日 (November 22,2013)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)
羽藤秀雄

ラベルは、全国統一デザインで安全と信頼の証です。

点検済票

消火器以外用

補助点検済票
（発信機用）

消火器用

消防用設備の安全チェックはこのラベルで!!

補助ラベル

消防用設備等を設置したとき

消火器の薬剤の詰替えをしたとき

点検した結果不良の消防用設備等

ホース耐圧試験済証（漏水なし）

連結送水管耐圧試験済証（漏水なし）

ホース耐圧試験済証（漏水あり）

一般社団法人 **山梨県消防設備協会**
〒400-0851　甲府市住吉1丁目1－11
TEL.055-223-0119　FAX.055-223-0124